

-法政大学大学大学院公共政策研究科シンポジウム-

# 大学院での学びを社会に訴える

日時 2019年11月9日(土)

**参加費無料**

15:00 ~ 17:50

14:40 ~ 受付開始

会場 **法政大学 外濠校舎 S205教室**

(東京都千代田区富士見2-17-1)

申込 **事前参加申込不要**

法政大学大学院公共政策研究科での学びを経て、社会で活躍する修了生をお招きし、自身の学びとキャリアについて語っていただくトークセッションです。現在の活躍フィールドのお話なども伺いながら、大学院での学びを社会につなげ、活かしていくために、私たちが社会に貢献できることは何なのか、社会に訴えられることは何なのか、公共政策研究科長藤倉教授と3名の学位取得者が語ります。

## シンポジウム登壇者



ファシリテーター

**藤倉 良**

法政大学大学院  
公共政策研究科長



シンポジスト

**稲垣 陽子**

博士(公共政策学)



シンポジスト

**足立 伸也**

修士(公共政策学)



シンポジスト

**市村 高志**

修士(公共政策学)

\*登壇者の略歴は裏面にご紹介しております

お問い合わせ

法政大学大学大学院公共政策研究科院生会事務局

<連絡先email> [koukyou.inseikai@gmail.com](mailto:koukyou.inseikai@gmail.com)

# シンポジウム 登壇者のご紹介

## 【シンポジウムスケジュール】

- 14:40～ 受付開始
- 15:00～ 開会挨拶
- 15:15～ 各シンポジストからの研究報告
- 17:00～ パネルディスカッション
- 17:45～ 閉会挨拶

※終了後、18:15から懇親会を開催します。  
法政大学富士見坂校舎地下1階 富士見坂食堂  
(懇親会参加費用：3,000円※当日お支払いください)  
みなさまぜひご参加ください

### ファシリテータ

## 藤倉 良 (Ryo FUJIKURA)

法政大学人間環境学部教授 法政大学大学院公共政策研究科長  
博士(理学)

環境庁(総理府技官)、九州大学工学部環境システム工学研究センター助教授、立命館大学経済学部教授を経て現職。専門は、国際環境協力と環境システム科学。  
著書に、『文系のための環境科学入門 新版』(2016)、『環境工学基礎 教授用指導書』(2013)他多数。

### シンポジスト

## 稲垣 陽子 (Yoko INAGAKI)

学位 博士(公共政策学)2017年度取得  
職業 会社経営

不動産賃貸業を営みつつ、大学院で博士号を取得。現在はひとり戸籍の研究を中心に講義、執筆などに励んでいる。著書に『ヤギと少女』、『ひとり戸籍の幼児問題とマイノリティの人権に関する研究』、月刊誌『都市問題』2019年5月号他多数。

### シンポジスト

## 足立 伸也 (Shinya ADACHI)

学位 修士(公共政策学)2015年度取得 博士後期課程在学中  
職業 デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社勤務

大学卒業後、公益財団法人日本生産性本部での勤務を経て、2019年9月1日から現職。「ビジネスを通じた貧困削減」を研究テーマにして、法政大学大学院に進学。インド企業のビジネスモデルを分析し、修士号を取得。

### シンポジスト

## 市村 高志 (Takashi ICHIMURA)

学位 修士(公共政策学)2018年度取得 博士後期課程在学中  
職業 特定非営利活動法人とみおか子ども未来ネットワーク理事長

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故により、福島県双葉郡富岡町から強制避難を経験。富岡町では、保険代理店とIT関連業を営む傍ら、小学校PTA会長など地域活動にも従事。著書に『人間なき復興—原発避難と国民の「不理解」をめぐって』(共著)他多数。



シンポジウム開催同日(11月9日)正午12時から富士見ゲートG402教室にて大学院説明会、13時から外濠校舎薩埵ホールにて公共政策研究科教授陣による個別進学相談会を開催いたします。